

注目企業

成功の法則

第125回

流研

顧客第一の受託開発

会社設立の経緯は。

主力事業は。

大野 創業者の故・有田学さんが、1977年に合名会社「流通システム研究所」を立ち上げたのが最初です。その当時はパッケージソフトをつくって全国に売ろうという考えだったそうです。

高橋 ソフトウェアのバンキングのようなところがあつて、そこに登録していくと、全国からそれを買いたいという人が買っていくようなシステムを使っていました。日付計算とか元利償還金の計算ソフトの開発が多かったですね。

大野 株式会社として設立した82年からはずっと受託開発がメインです。エンドユーザーの希望を聞き、それに最適化したシステムを開発しています。

——社員の90%以上がシステムエンジニアです。

大野 近年まで営業職を専門にする社員はいませんでした。営業をしなくても仕事が続くことはなかったんです。

——その理由は。

大野 今年で創業40周年ですが、北海道内では相当早くから受託開発をおこな



高橋敬二(写真左) ◆たかはし・けいじ／1963年10月13日、網走管内上湧別町(現湧別町)生まれ。85年に流研へ入社。システムエンジニアとして勤務。2002年第一公共システム部部長。07年に取締役。11年に常務取締役公共システム部長、15年に取締役副社長を経て今年8月に代表取締役社長へ就任。大野昌広(写真右) ◆おおの・まさひろ／1953年2月10日、渡島管内戸井町(現函館市)生まれ。82年に流研へ入社。02年に創業者の後を受けて代表取締役社長に就任。今年8月から相談役。

コンを初めて導入するので、イチからシステムをつくりあげていくことが多かった。一方、官公庁についてはすでにあるものについてはカスタマイズ業務がメインでした。売り上げの比率は前者と後者で4対6程度です。

大野 日本赤十字社様とは、長年にわたりお取引引きをいただいています。同社が献血で集めた血は、輸血できる期限が過ぎた後、すぐに血液製剤の原料としてつかわれます。一方、献血はすべてウイルス感染など

——主な取引先は。

大野 北海道にリーマンショックの影響が出始めたのは、その1年後の09年くらいからです。ただその時でも赤字を出さずには済みました。先代の時期には困った時もあったようですが、今まで赤字を出したことはないんです。

大野 10年に札幌市から採択された「さっぽろIT産業協業化支援事業」をきっかけに、電子書籍の配信事業をおこなっています。現在、自社運営のWebサイト「Dopub(ドゥパブ)」で、地場出版社の刊行物やパンフレットなどを随時配信しています。

電子書籍の配信には、コンテンツを守るためのデジタル著作権管理技術が必須です。コンテンツの不正コピーを防止するための技術は、今後さらに需要が高まりますから、国の支援も受けながら独自開発に取り組み、コンテンツホルダーへ提供していきたいと考えて

大野 10年に札幌市から採択された「さっぽろIT産業協業化支援事業」をきっかけに、電子書籍の配信事業をおこなっています。現在、自社運営のWebサイト「Dopub(ドゥパブ)」で、地場出版社の刊行物やパンフレットなどを随時配信しています。

電子書籍の配信には、コンテンツを守るためのデジタル著作権管理技術が必須です。コンテンツの不正コピーを防止するための技術は、今後さらに需要が高まりますから、国の支援も受けながら独自開発に取り組み、コンテンツホルダーへ提供していきたいと考えて

大野 10年に札幌市から採択された「さっぽろIT産業協業化支援事業」をきっかけに、電子書籍の配信事業をおこなっています。現在、自社運営のWebサイト「Dopub(ドゥパブ)」で、地場出版社の刊行物やパンフレットなどを随時配信しています。

電子書籍の配信には、コンテンツを守るためのデジタル著作権管理技術が必須です。コンテンツの不正コピーを防止するための技術は、今後さらに需要が高まりますから、国の支援も受けながら独自開発に取り組み、コンテンツホルダーへ提供していきたいと考えて

大野 10年に札幌市から採択された「さっぽろIT産業協業化支援事業」をきっかけに、電子書籍の配信事業をおこなっています。現在、自社運営のWebサイト「Dopub(ドゥパブ)」で、地場出版社の刊行物やパンフレットなどを随時配信しています。

電子書籍の配信には、コンテンツを守るためのデジタル著作権管理技術が必須です。コンテンツの不正コピーを防止するための技術は、今後さらに需要が高まりますから、国の支援も受けながら独自開発に取り組み、コンテンツホルダーへ提供していきたいと考えて

大野 10年に札幌市から採択された「さっぽろIT産業協業化支援事業」をきっかけに、電子書籍の配信事業をおこなっています。現在、自社運営のWebサイト「Dopub(ドゥパブ)」で、地場出版社の刊行物やパンフレットなどを随時配信しています。



電子書籍配信サイト「Dopub(ドゥパブ)」のトップページ(上)と社内の様子

高橋 食品業界向けの在庫や販売、製造原価を一元で管理する「豪商」をはじめ、受託業務の過程で開発したアプリケーションのパッケージ販売もおこなっています。

高橋 食品業界向けの在庫や販売、製造原価を一元で管理する「豪商」をはじめ、受託業務の過程で開発したアプリケーションのパッケージ販売もおこなっています。

高橋 食品業界向けの在庫や販売、製造原価を一元で管理する「豪商」をはじめ、受託業務の過程で開発したアプリケーションのパッケージ販売もおこなっています。

高橋 食品業界向けの在庫や販売、製造原価を一元で管理する「豪商」をはじめ、受託業務の過程で開発したアプリケーションのパッケージ販売もおこなっています。

高橋 食品業界向けの在庫や販売、製造原価を一元で管理する「豪商」をはじめ、受託業務の過程で開発したアプリケーションのパッケージ販売もおこなっています。

DATA

- 代表取締役社長 高橋敬二
●創業 1977年7月
●設立 1982年8月
●本社 札幌市中央区北1条東2丁目5 札幌泉第1ビル6階
●事業内容 ソフトウェア開発、システムコンサルティングほか
●資本金 3000万円
●従業員数 59人

Table with financial data: 15年7月期 売上高 6億4544万円, 14年7月期 売上高 5億1513万円, 13年7月期 売上高 3億9421万円.

Table comparing 'Retail and Wholesale Package' and 'System Configuration'. Includes a diagram of the system architecture.

食品業界向け管理システム「豪商」のシステム構成。導入実績は約300社に上る